

6月1日～7日は「水道週間」

生活も ウイルス予防も

蛇口から

●問い合わせ 総務課

(上下水道局内)

☎48-6800

☎47-2137

水道週間は、水道の現状や課題について理解を深め、今後の水道事業の取り組みについて協力を得ることを目的として、毎年全国一斉に実施されています。

上下水道局では、「おいしい水をそのままに 未来へつなぐ安全・強靱な水道」を基本理念とした、新しい松本市水道ビジョンを令和3年3月に策定しました。

災害に強い強靱な水道を目指す、水道施設への取り組みを紹介し

ます。多くの水道施設は、昭和40年代以降に整備され、老朽化が進み、耐震性も不足しています。

上下水道局では、配水地等14施設のうち、4施設の耐震化工事を完了しています。引き続き10施設についても、耐震化を進めます。

また、重要な水道管162キロメートルのうち、62キロメートル



水道管の耐震化工事（安原地区）

の耐震化工事を完了しました。今後は、残りの水道管のほかに、災害対応病院や医療救護所へつながる水道管を優先的に耐震化していきます。

いつでも蛇口をひねれば水がでる生活を守るための工事を行っていきます。市民の皆さんには、工事に伴う交通規制や断水へのご理解ご協力をお願いします。

6月23日～29日は「男女共同参画週間」

性別を超えて、

「私」だからの時代へ

●問い合わせ 人権共生課

(Mウイング3階)

☎39-11105

☎37-11153

今年の「男女共同参画週間」に合わせ、内閣府が、15～20歳以下を対象に、キャッチフレーズを募集しました。若い世代を対象に募集したのは今年が初めてです。

全国の作品の中から最優秀作品に選ばれたのは、次の作品です。

「女だから、男だから、ではなく、私だから、の時代へ。」

人は性別を選んで生まれてくることができませぬ。「男はこう」「女はこう」と思い込みで生き方や働き方を決めつけることは、他者を傷つけてしまうこともあります。厄介なのは、何気なく身に付けた感覚で、「無意識に」「良かれと思って」決めつけてしまうことです。一人ひとりが認められ尊重されるために、自分の行動や発言が、相手への生きづらさにつながっていないか、日々、意識を磨きましよう。

女だから、男だから、ではなく、
私だから、の時代へ

令和3年度
男女共同参画週間
6/23
6/29

▼女性センター・パレオ松本では、毎月ニュースターを発行しています。詳細は、市ホームページをご覧ください。

